

施策評価シート(令和3年度実施施策)

総合計画 体系	政策№	7	政策名	町民に信頼される行政の推進	施策主管課	政策財政課
	施策№	7-3	施策名	町民参加の推進	施策主管 課長名	國分 利則
関係課	総務課 政策財政課 議会事務局					

1. 施策の目的

対 象	A 町民	意 図	A 知りたい町の情報が得られている
	B 町民		B 行政のまちづくりに意見を言っている
	C 町民		C 町民ニーズがまちづくりに反映されている

2. 成果指標

指標名		単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
A 必要な情報が提供されていると考える町民の割合（増加）（現状値：H28-30平均）		%	71.4	73.6	74	74.3	74.7	75
				71.6				
B まちづくりに対して意見を言う機会があると考える町民の割合（増加）（現状値：H28-30平均）		%	43.3	45.4	46.6	47.7	48.9	50
				43.3				
C 町民ニーズがまちづくりに反映されていると考える町民の割合（増加）（現状値：H28-30平均）		%	45.6	51	52	53	54	55
				48.4				

3. 指標の分析（成果が向上した、またはしなかった理由）

コロナ関連の情報などホームページ等に情報を発信したことにより、現状値より増加したものと考えられる。しかし、ホームページ等の情報が得ることができない方もいるため目標値には達しなかったものと考えられる。
ホームページによるパブリックコメント等は、計画どおり実施できたが、新型コロナウイルス感染症対策として、町民説明会等が中止になったことにより、目標に達しなかったものと考えられる。
町民ニーズが多様化してきており、個々のニーズを町の施策に反映させることが難しいため、現状値より増加したが、目標値には達しなかったものと考えられる。

4. 課題に対する取組（今年度重点的に取り組んだ課題）

・ ホームページ、広報紙、LINEと連携した情報発信に努めた。 ・ 大学と連携した調査研究における提言に基づき広報紙の1日号と15日号の統合方針を決定した。 ・ 次期ホームページシステム更新作業に向け、既存システムの課題把握と見やすく使いやすいシステムにするための仕様構築を行った。 ・ みんなの声をまちづくりにいかす条例に基づくパブリックコメントについて、LINEを活用し意見募集を行った。
--

5. 次年度の方向性（施策の方向性と次年度以降重点的に取り組む課題）

広報紙については、会津大学短期大学部と連携した「効率的かつ効果的な情報発信」の調査研究における提言に基づき、広報紙1日号と15日号を統合し、掲載内容をより充実させ多くの方に見ていただけるよう紙面構成を工夫するとともに、ホームページ及びLINEと連携した情報発信を行う。また、ホームページについては、近年の急激な情報化社会に対応し、必要な時に必要な情報を迅速に発信することが重要となってきたことから、ホームページシステム更新に向け構築した仕様に基づき、システム更新作業を行う。 町民参加の推進については、広報紙、ホームページ、LINEによる情報発信を行い、町民の意識向上を図るとともに、町民参加推進会議を開催し、みんなの声をまちづくりにいかす条例の適正な運用と更なる町民参加を推進するための取り組みについて協議検討を行う。

6．施策を構成する事務事業（方向性と次年度以降重点的に取り組む主要な事業）

番号	事業通番	事務事業名	令和3年度決算額 (千円)	最終評価結果			主要事業
				成果の方向性	コストの方向性	今後の方向性	
1	4450	議会運営事業	74,508	評価対象外	評価対象外	評価対象外	
2	4452	議会活動事業	1,596	拡充	現状維持	②生産性改善	
3	4476	広報広聴事業	5,978	拡充	拡大	①有効性改善	○
4	4670	表彰事業	332	評価対象外	評価対象外	評価対象外	
5	5110	町民参加推進事業	50	現状維持	現状維持	⑤現状維持	○
6	5562	選挙管理委員会運営事業	623	現状維持	現状維持	⑤現状維持	
7	5687	会津美里町長及び会津美里町議会議員一般選挙事業	10,997	評価対象外	評価対象外	評価対象外	
8	15189	衆議院議員総選挙事業	10,961	評価対象外	評価対象外	評価対象外	